

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立鯨江小学校

児童数

97

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.78	19.92	40.05	36.20	40.59	9.74	142.31	20.11	51.14
大阪市	15.70	19.17	33.10	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.29	18.11	40.03	33.60	25.69	10.09	129.25	13.03	50.13
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子：体力合計点について、全国平均を1.88ポイント下回った。「握力」「上体越し」「長座体前屈」は、全国平均を上回ったが、それ以外の種目については、全国平均を下回っている。特に「反復横とび」「立ち幅とび」「シャトルラン」が大きく下回っている。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、9.8%で全国平均よりも5.3ポイント低い結果となった。

女子：体力合計点について、全国平均を3.84ポイント下回った。「握力」と「長座体前屈」は、全国平均を上回ったが、それ以外の種目については、全国平均を下回っている。特に「反復横とび」「立ち幅とび」「シャトルラン」が大きく下回っている。1週間の総運動時間が0分の児童の割合は、18.8%で全国平均よりも10.1ポイント低い結果となつた。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

「運動やスポーツをすることは好きですか」のアンケート結果から、運動に対して肯定的な回答は、男子は、全国平均よりも4.6ポイント高かったが、女子は、9.7ポイント低い結果となった。体育科の授業やクラスでのみんな遊びの時間、なわとびタイムなど、日々工夫し、体力向上に努め、男子については、昨年よりも「運動やスポーツが好き」と肯定的に答える児童が増えた。しかし女子は、昨年よりも「運動やスポーツが好き」と肯定的に答える児童は減少し、日々の運動習慣がほとんどない児童も全国平均と比べ多い。それに伴い各種目の平均値は全国平均値を下回る結果となった。本年度も「夢授業」で、ゲストティーチャーを招き、本物と出会わせるなどし、児童たちが体を動かしたり、工夫して活動したりできるようにしてきた。水泳記録会や駅伝大会などの行事への積極的な参加を呼びかけている。

今後も、体育科指導の在り方を見直し、改善し、友達とアドバイスしあいながらともに伸びることで喜びを感じ、生涯にわたって積極的に体を動かし、健康で暮らそうとする態度を育てていきたい。